

ドナルド・キーン・センター 柏崎 DONALD KEENE CENTER KASHIWAZAKI

特別企画展関連講演会

『源氏物語』の英訳比較について

～ウェーリ、サイデンスティック、タイラー～

開催のお知らせ

ドナルド・キーン・センター柏崎では、2018年度前期特別企画展「ドナルド・キーン、倫敦に還る。～第二章『源氏物語』の芸術的な翻訳者、アーサー・ウェーリとの邂逅～」展(2018年4月1日(日)～同年8月12日(日))にあわせて、帝京大学外国語学部准教授 井原真理子先生をお招きして講演会「『源氏物語』の英訳比較について～ウェーリ、サイデンスティック、タイラー～」を下記のように開催いたしますのでお知らせいたします。

アーサー・ウェーリ、エドワード・サイデンスティック、ロイヤル・タイラー、それぞれの翻訳の特徴や意味合いの違いについて比較しながら、読み解いていく内容となっております。



写真/アーサー・ウェーリ訳 THE TALE OF GENJI

記

日 時：2018年8月4日(土) 14:00～16:00(13:30開場)

会 場：ドナルド・キーン・センター柏崎 大型映像ホール

受講料：500円/当日受付にて頂戴いたします。(センター見学科込/1回限り期限なし)

※講演会チケット本券で当館を期限なく1回限りご見学いただけます。講演会終了後も保管ください。

定 員：60名(事前申込み必要・先着順)

講 師：井原真理子氏

1978年、慶応義塾大学文学部英米文学専攻卒業後、筑波大学大学院博士課程文芸・言語研究科修士課程修了。1984年米国フルブライト奨学生としてコロンビア大学大学院に留学、ドナルド・キーン教授の講義、セミナーを受講。同大学院哲学修士終了後、コロンビア大学 Travelling Fellowship によりアーサー・ウェーリ関係の資料収集のため渡英。1991年より、現職。

研究業績として、アリスン・ウェーリー著井原真理子訳『ブルームズベリーの恋』(河出書房新社1989年)、「ハイゲイト探訪記」『世界の源氏物語』(ランダムハウス講談社2008年4月)、「アーサー・ウェーリの源氏物語論」『国文学解釈と教材の研究』(2009年2月臨時増刊号)等あり。

主 催：公益財団法人ブルボン吉田記念財団(ドナルド・キーン・センター柏崎)

以上

<お申し込み・お問い合わせ先>

ドナルド・キーン・センター柏崎

〒945-0063 新潟県柏崎市諏訪町10-17 TEL0257-28-5755(受付時間10時～17時)

※定員になり次第、受付は終了させていただきます。ご了承ください。